

2024年3月期 第1四半期 決算の概要

2023年8月21日

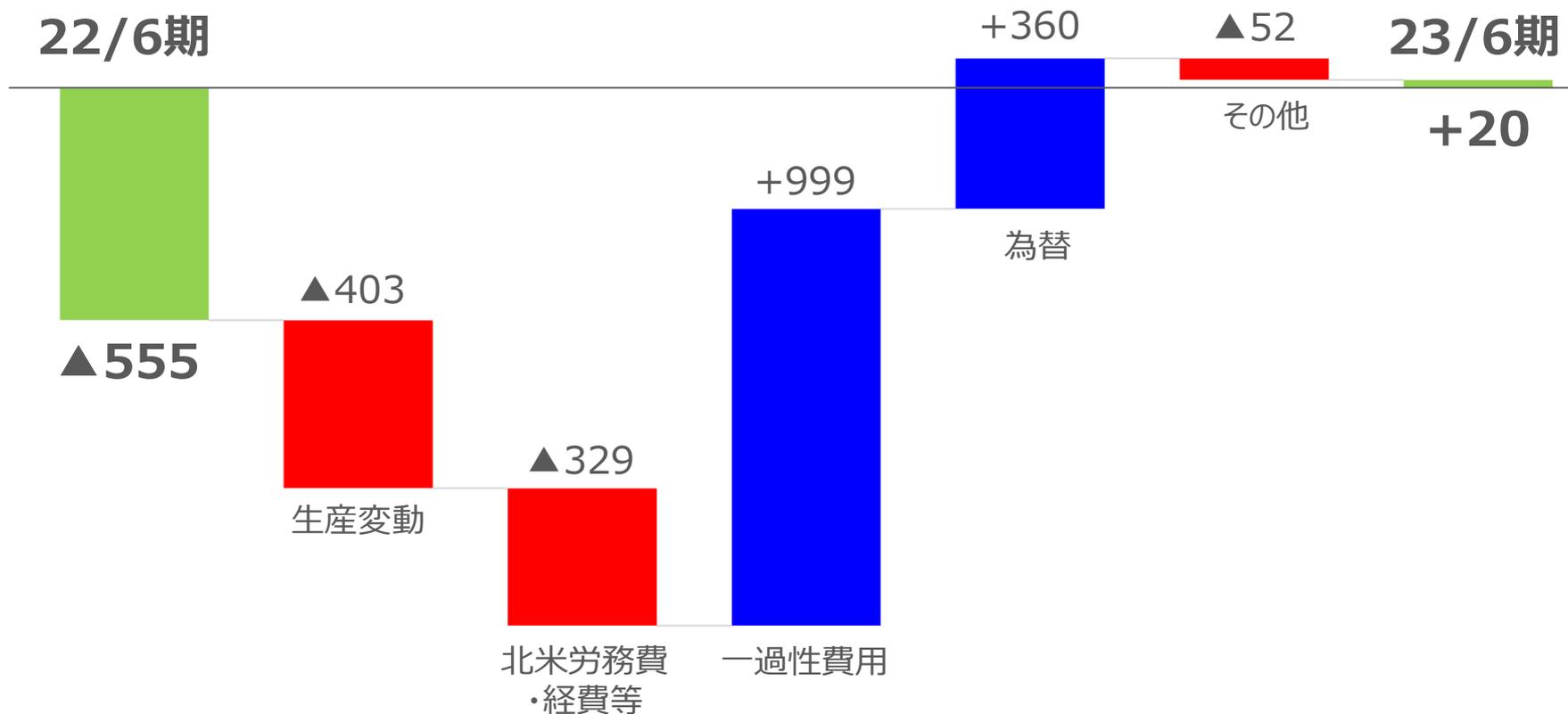
株式会社今仙電機製作所

東証プライム・名証プレミア 証券コード：7266

(2023年10月20日より東証スタンダード市場へ移行します)

単位：百万円	22/6期	23/6期	増減額	増減率
売上高	22,354	24,127	+1,773	+7.9%
営業利益	▲555	20	+575	—
経常利益	123	323	+200	+162.9%
当期純利益	▲270	▲908	▲638	—

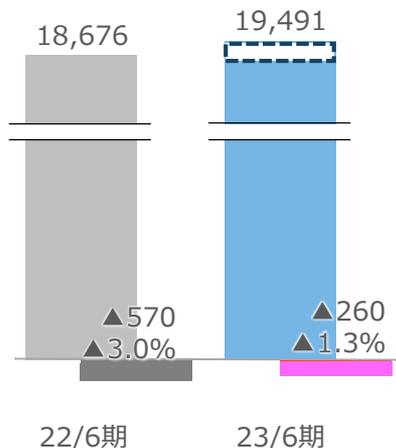
	22/6期	23/6期
為替 USD	116.34円	132.42円
CNY	18.31円	19.35円
THB	3.52円	3.91円



一過性費用の解消および為替影響により黒字化

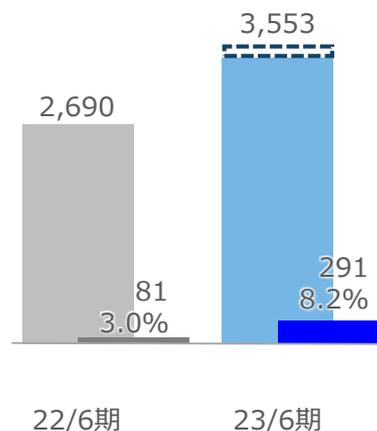
(単位：百万円)

シート・電装事業



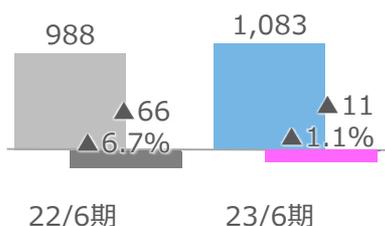
売上高	+815 (+4.4%)
前期とほぼ同等の生産水準であり、為替影響により増収となりました	
営業利益	+310 (損失縮小)
一過性費用（輸送コスト）の解消により損失縮小となりました	
為替換算効果額	売上収益 1,385
	営業利益 ▲51

電子事業



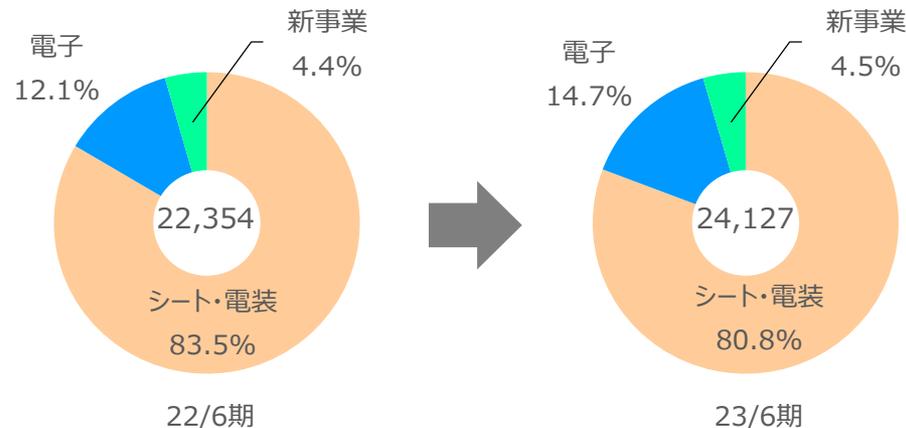
売上高	+863 (+32.1%)
新モデルへの搭載等、生産増加により増収となりました	
営業利益	+210 (+260.0%)
増収効果および開発費の先送り等による費用抑制により増益となりました	
為替換算効果額	売上収益 132
	営業利益 13

新事業



売上高	+95 (+9.6%)
各事業において生産が増加したことにより、増収となりました	
営業利益	+54 (損失縮小)
増収効果および諸経費抑制により損失縮小となりました	
為替換算効果額	売上収益 0
	営業利益 0

事業別 売上高構成

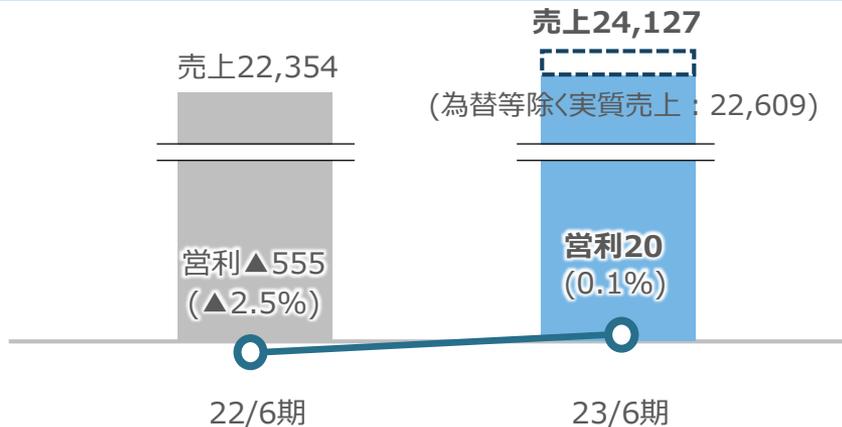


※新事業には、既存事業である非自動車関連事業を含みます。

(単位：百万円)

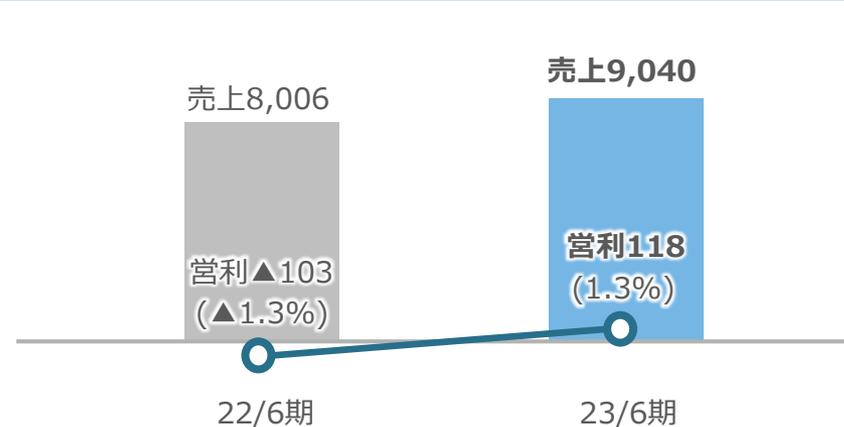
連結 (消去後)

増収および一過性費用の解消により黒字化



日本

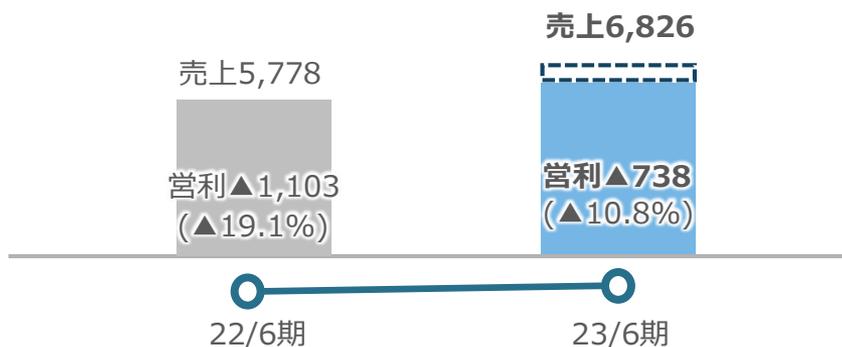
増収および体質改善により黒字化



北米

一過性費用 (輸送コスト) の解消により営業損失縮小

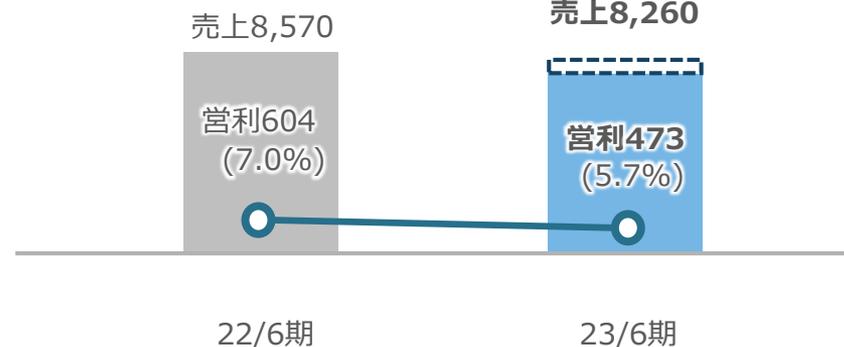
(為替等除く実質売上：5,995)



アジア

中国の減収および材料高騰の影響により減益

(為替等除く実質売上：7,575)



(単位：百万円)

設備投資

	22/6期	23/6期	増減額
国内	242	443	201
北米	152	83	▲ 69
アジア	89	175	86
合計	483	701	218

＜当期の主な投資内容＞

- ・国内
新規立ち上がりに伴う金型投資により増加
- ・アジア
中国拠点での自動化により増加

減価償却費

	22/6期	23/6期	増減額
国内	320	302	▲ 18
北米	84	113	29
アジア	286	289	3
合計	690	704	14

- ・北米
前期における新規車種立ち上がりの投資により増加

Trust & Challenge

Challenge to New Imasen

- 本資料の内容に関する一切の権利は株式会社今仙電機製作所に帰属しています。複製及び無断転載はご遠慮下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。
- 実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

○IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所

グローバル経営事業部 経営企画課 IR担当

TEL 0568-67-1517

URL : <https://www.imasen.co.jp/contact/>